

## 動脈硬化・糖尿病内科に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2000年1月～2017年8月の間に当科を受診し、研究目的の採血を受諾された約200名の方

【研究課題名】動脈硬化性疾患高リスク病態におけるコレステロール吸収・合成マーカー  
(CACHE 研究)

【研究責任者】国立循環器病研究センター 病態代謝部 部長 斯波 真理子

【研究の目的】コレステロール代謝マーカーが動脈硬化性疾患と関連するかどうか、また動脈硬化性疾患の高リスク病態である家族性高コレステロール血症においてコレステロール代謝マーカーがどう変化しているか調査するため

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、体重、血圧、アキレス腱肥厚・角膜輪・黄色腫の有無、遺伝子診断の有無および遺伝子変異情報、併用薬、肝機能検査、腎機能検査、脂質関連検査、頸動脈エコー検査

【外部機関への研究データの提供】

上記のカルテ情報を、次の研究機関に提供して、共同で研究を進めます。

- ・ 主な共同研究機関及び研究責任者

大阪市立大学大学院医学研究科 血管病態制御学 准教授 庄司哲雄

【研究期間】倫理委員会承認日より2021年12月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 病態代謝部 担当医師 松木 恒太  
電話 06-6170-1070(代表)